

◆検討委員会の概要

(1)委員の構成（検討委員5名）（五十音順）

群馬大学医学部附属病院 病院長	齋藤 繁
千葉県教育委員会学校教育部 保健体育科指導主事	佐々木 剛
日本山岳会 群馬支部 支部長	根井 康雄
渋川市教育委員会 学校教育課指導係指導主事	原田 諭
国立赤城青少年交流の家 所長	松村 純子

(2)委員会の内容と議事内容

○第1回検討委員会 7月19日（月）

- ・検討委員会の設置
- ・プログラム開発、検討

○第2回検討委員会 12月9日（木）

- ・試行報告
- ・リーフレット検討

◆本リーフレットの活用にあたって

国立赤城青少年交流の家 所長 **松村 純子**

令和2年度の小学生版に引き続き、本年度も検討委員の皆様の協力を得て、「赤城山を活用した教科体験学習（中学生版）」のプログラム開発を行うことができました。

令和の時代における学校教育は、1人1台端末環境が「スタンダード」となっています。実践例の中には、タブレットを利用する教科もあり、資料は、QRコードから取得できるようにしました。中学生が赤城山で体験できる教科を増やしましたので、各学校の実態に合わせて活用いただければ幸いです。

本リーフレット作成のために、試行事業等にご協力いただきました中学校の皆様には厚くお礼申し上げます。

◆各検討委員から

群馬大学医学部附属病院
病院長 **齋藤 繁** 委員

赤城山は広大な裾野と大沼を中心とした複数のピークで構成される自然の宝庫です。多くの動植物の生命がこの素晴らしい環境で誕生し成長しています。育ち盛りの皆さんも赤城の懐でひと時を過ごし、大自然の一部として自分自身の成長を確認しましょう。学校の校舎や校庭では気づかなかった自分の能力を発見できるはずです。

渋川市教育委員会 学校教育課指導係
指導主事 **原田 諭** 委員

各学校の希望に寄り添い、子供たちの笑顔と歓声で満ちあふれる体験ができるのが、「赤城山を活用した教科体験学習」です。赤城山での発見・驚きをもとにした、主体的・対話的で深い学びができる体験学習を実施してみませんか。参加者全員が、赤城山の豊かな自然を満喫でき、心と体にエネルギーを蓄えられること、間違いなしです。

千葉県教育委員会 学校教育部
保健体育科 指導主事 **佐々木 剛** 委員

このプログラムは、先生方が手軽に、手順通りに進められるようにパッケージ化されています。事前に教科で学んだことをワークシートに沿い、赤城山で経験・学習することで、生徒の学びの深まりが期待できます。大自然の中で、味わえる楽しさや感動だけでなく、もう一步踏み込んだ体験活動とするため、ぜひ、ご活用ください。

日本山岳会 群馬支部
支部長 **根井 康雄** 委員

大自然の中での活動、特に登山は、子どもたちに、たくましさとしなやかさ、そしてやさしい心を身につけ、自ら学ぶ心を引き出してくれます。豊かな自然や歴史、さまざまな文学作品など、赤城山で学べることはたくさんあります。火山の学習を通して自然の力を、信仰や人々の歴史から、幅広い地域の特色を学ぶことができます。